

ソリューション概要

柔軟な従量課金制の ストレージ所有モデル

Evergreen//Flex でストレージの俊敏性をアップ

Evergreen//Flex™ は、ストレージの新しい所有モデルです。お客様はストレージのハードウェアを購入して所有し、利用料金については、実際に使用したストレージ容量に応じて支払います。従来型の購入モデルと同様に、ストレージの制御権はお客様により保持されます。使用容量ベースのサブスクリプションとして提供されるセルフマネージド・ストレージでは、重要なデータのセキュリティと供給を完全に制御できるだけでなく、プロジェクトの遅延があった場合にもハードウェアに関するコストは発生しません。Evergreen//Flex サブスクリプションは、サービスの停止や多額のアップグレード予算を不要にし、ストレージ容量のリバランシングが可能でニーズの変化に柔軟に対応する真の IT アジリティを実現します。

初期コストを抑えた柔軟なストレージ所有

Evergreen//Flex は、お客様のビジネス・ニーズや財務等の要件に応じたストレージ資産の所有を可能にします。初期コストを抑えてすぐに効果を実感できると同時に、使用実績をベースとした従量課金制によってコスト制御を容易にします。ハードウェアの制御権を手放すことなく、変化するワークロードやユーザーの要求にあわせた迅速な拡張が可能になります。

Evergreen//Flex は、ストレージの初期投資資金の制約がある企業のほか、「アズ・ア・サービス」運用モデルの導入を拡大してクラウド・エコノミクス（クラウドの経済価値）をより確実に獲得したいと考えている企業に最適です。

財務・運用管理の俊敏性向上

Evergreen//Flex は、サイトレベルのリザーブ・コミットメントに基づいて容量を管理するフリートレベルのサブスクリプションです。ピュア・ストレージは、お客様の使用容量を日次で測定し、コントローラ・クラスごとに使用量を集計することで、ストレージ・フリートの使用量と課金状況をシンプルでわかりやすく、透明性の高いものになっています。

また、業界に先駆けて、データバック・モビリティを導入したフリート管理機能を提供しています。ソフトウェアとハードウェアを切り離し、共通のデータバックを運用モデル間・拠点間で移動できるようにすることで、ニーズの変化に対応します。



Evergreen//Flex のメリット

- ハードウェアの完全な所有
- フリートレベルの管理を強化
- データバックのモビリティ
- サイトレベルのサブスクリプション



従量制の消費モデル

- 積極的な経費管理を支援する
使用量ベースのサブスクリプション



初期コストの低減

- ハードウェアのコストを最大 70% 低減

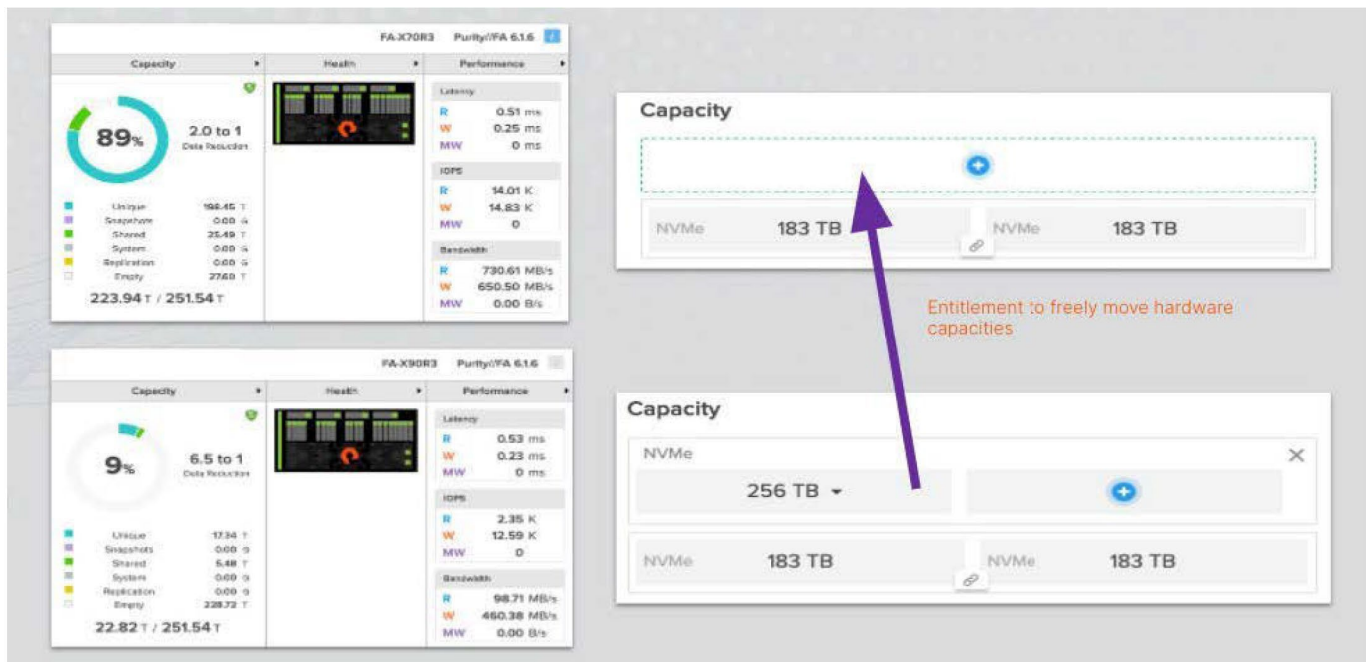


図1：データバックのモビリティ（* FlashArray//X 全機種で利用可能です。利用率は機種によって異なります。）

運用条件にあわせてカスタマイズ可能な所有モデル

CAPEX（設備投資）予算の縮小が進行し、オンプレミスにハードウェアを設置している場合でもクラウド運用モデルの効率性を採り入れたいという要望が広がるなか、Evergreen//Flex は、それぞれのお客様に最適なモデルを提供することで、その要望に応えます。お客様は、ハードウェアの制御権を維持してコンプライアンスとセキュリティの要件を満たすと同時に、従来型の所有モデルにかかる多大な初期コストを回避できます。

ピュア・ストレージの Evergreen™ アーキテクチャには次のようなメリットがあります。

- ハードウェアとソフトウェアの無停止アップグレード
- 再購入不要
- フリート・レベルの容量モビリティ
- シンプルな使用量ベースのサブスクリプション

Evergreen//Flex は、IT インフラの敏捷性を高めます。

関連リソース

- Evergreen//Flex に関する [Web ページ](#)

ピュア・ストレージ・ジャパン株式会社

お問い合わせ：03-4563-7443（代表）

<https://www.purestorage.com/jp/contact.html>